

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	外国語と外国語文化(朝)		
英文授業科目名	Foreign Languages and Foreign Culture		
開講年度	2004年度	開講年次	3, 4年次
開講学期	6, 8(5, 7)学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-テーマ別セミナー		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩(学内連絡教官 湯川 敬弘)		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
dhyeom21@ybb.ne.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>授業の目標：基礎文法を用いた基本文型を学ぶことになる。日常的な会話の文型をはじめとする様々な表現の基本文型を覚えることである。</p> <p>なお、授業では現在韓国社会や文化に関するビデオなどの視聴覚教材を適宜使い、学習効果の向上をはかることにする。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
外国語とその運用

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>
改定版 『韓国語レッスン』初級? 金 東漢・張 銀英 共著 スリーエーネットワーク

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

前半：基礎文法を復習しながら、多様な形の文型を用いて表現力の向上を図る。  
後半：豊かな感情表現力の向上を図りながら、韓国映画など映像資料などを用いて、韓国文化に触れる機会をもつ。 (前半の学習内容および達成度を見極めながら調整する。)

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- (a) 評価方法 : 平常点(出席率など)40%、期末試験40%、  
課題など20%
- (b) 評価基準 : 以下のことをもって合格の最低基準とする。  
出席率が60%以上であり、期末テストを受けること。

### 【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等はメールで受け付ける。

### 【学生へのメッセージ】

韓国などの異国文化や言語に興味をもつこと。それに「やる気」や授業に対する積極的な姿勢が大事であることを付け加えておきたい。

### 【その他】